

学校だより

そうろう

滄浪



「人権の花」運動への取り組み

今年四月十四日、薩摩川内市、川内市、川内支局の関係者七名にご来校頂き、平成二十二年「人権の花」運動の开幕式がありました。

「人権の花」運動は、子どもたちが協力しながら花の栽培を通して、優しい心や思いやりの心を育て、感謝の立場・身になって考え、行動し、感動することなどを理解させます。さしてその結果を周囲の人にも鑑賞させることにより、子どもの情操を豊かにし、児童豊かな人間関係を体得させ、人権尊重の普及と高揚を図ることを目的として、長年取り組まれています。

本年度、本地区では滄浪小学校で取り組むことになり、「やさしさ」と「あいご」の思いやり「やさしさ」と「あいご」の思いやり「やさしさ」と「あいご」の思いやり

今月初めには、標語の看板(正門脇)設置やひまわり等の花の種が届け、早速、種をまいて、花の栽培に取り組みしています。花を大事に育てる活動を通して、思いやりと心や態度を一人一人が身につけるとともに、「自分一人ひとりと共に他の人の大切さを認めること」をねらいとし、自己啓発活動が行われています。

今年から以上、「花咲く学校」となるように努めたいと思います。



ふるさと講話

第一回開催

本年度も本校では、全校朝会で地域・校区の方にご来校頂き、子どもたちにお話を頂く「ふるさと講話」を計画してまいります。



本年度第一回は、小田在住の***さんにお話を頂きました。***さんは神奈川県警に長年ご勤務になり、昨年退職され四月に故郷久見崎へ帰郷されたとのこと。

***さんは「親孝行をしよう」ということについて次のようなお話をしてくださりました。

親孝行と言えども考えられます。一つは、母の日や父の日にプレゼントを贈るなど感謝の気持ちを具体的に行動で表すこと。もう一つは子どものあなただちが立派な大人になることです。そのためにはしっかりと勉強したり、運動して体を鍛えたり、親や先生の言うことをよく聞いて悪いことをしないようにするなど積み重ねていくことが大切です。

また、親がつかや言葉や格言に次のように勝る心「親の意見となすびの心」は千に一もあつた無し「親孝行したい時に親は無し」道えば立てば歩めの親心」このように親はいつも子どものことを気にかけています。私も親孝行をしたいと思いつく志を果たしたいのか帰らんと念じて頑張ることができた。児童の皆さんは今やらなければならぬことをしっかりとやることを親孝行にするので頑張ってください。

サツマイモ植え

全校児童と一緒に「取組む創意活動」に取り組みました。今年から校内の教材園を活用し、駐車場脇の畑がサツマイモ畑になりました。



当日、準備されたサツマイモの苗を下さる方に教わった後、学年毎に苗を丁寧に植えていきまし。活著し、秋には大きなサツマイモが収穫できることを願います。そのためには水掛や草取り等の世話が大切です。

今年も***さんにサツマイモの苗を提供して頂きました。お礼を申し上げます。

贈 タオルの寄

薩摩川内市高輪者クラブ連合会川内支部より、本校へタオルの寄贈がありました。



当日は、久見崎校区長寿会の三名がタオルを持参して来て、宿泊学習で不在の上級生に代わり、三年児童二名が代表でタオルを受け取りました。校内の清掃や美化活動に活用したいと思っております。

栽培用土の寄贈

久見崎産業様より花の栽培用土を頂きました。鉢植えやプランター用の土に活用させて頂きます。ありがとうございます。

受賞おめでとう

市歯科医師会
虫歯予防ポスター展

銀賞

一年
五年

お礼
九日に開催しました家庭教育学級への校区の方の多数のご参加ありがとうございました。充実した会となりました。

六月の行事予定

- 1日 小学校綱引競技大会
- 2日 司書補来校
- 3日 人権教室
- 6日 PTA指導者研修会
- 8日 サンドアート
- 9日 三・四年社会科学見学会
- 15日 授業参観・学校保健委員会
- 18日 カヌーに挑戦(プール)
- 21日 いじめ問題対策委員会
- 22日 移動図書
- 23日 ハマボウを見に行こう
- 27日 諏訪川探検
- 28日 高齢者宅訪問・代表委員会
- 27日 市PTA連合会父親研修会
- 27日 市教委学校訪問

生活目標

安全な過ごし方を心がけよう

保健目標

歯を大切にしよう

(文責・学校長)